












1 . 安全のために必ず守ること

ご使用前にこの事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

この項に示した注意事項は安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

 警告	死亡または重傷など重大な事故の発生が想定される内容です。	 注意	けがや物的損害の発生が想定される内容です。
---	------------------------------	---	-----------------------

 警告	
 分解禁止	『ハウスエコ24』は絶対に分解、改造しないでください。感電や火災の発生、異常動作によるけがの原因となります。
 水かけ禁止	『ハウスエコ24』は絶対に水で濡らさないでください。火災や感電の原因となります。
 禁止	ガス漏れの恐れがある場合は使用しないでください。爆発や引火の原因となります。 感電の恐れがあるので、マイナスイオン発生器には絶対に触らないで下さい。
 指示に従い必ず行う	指定電源（AC100V）にて使用してください。指定電源以外で使用すると火災や感電の原因となります。 お手入れの際は、始めに必ず分電盤のブレーカーを切ってください。指や衣服などの巻き込みによるけが、感電の原因となります。 『ハウスエコ24』は一般住宅の居室を対象としたシステムで、通常の生活に合わせた換気量の設定になっています。極端に居住者が多い場合や、多量の臭気などの発生があった場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。

 注意	
 使用禁止	運転中に機器から異常音や異臭を感じたら、使用を中止し分電盤のブレーカーを切ってください。火災や感電の原因となります。
 禁止	中性能フィルターを取付けていない状態での運転はしないでください。機械内部にゴミなどが入りますと故障の原因となります。
 指示に従い必ず行う	お手入れの際は、必ず手袋や軍手などを着用し、手を保護してください。本体金属部分などでけがをする原因となります。 お手入れの際は、足元に注意し、安定した台を使用してください。滑りやすいスリッパを履いていたり、不安定な台に乗っての作業は、転倒や落下によるけがや破損の原因となります。 中性能フィルターは定期的に清掃・交換を行ってください。多量のゴミやホコリが付着したまま運転すると、性能低下や故障の原因となります。 各部品の取付けは確実に行ってください。機器の性能低下の原因や落下によるけが、破損の原因となります。 中性能フィルターを洗った際には、よく自然乾燥をさせてください。濡れたまま取付けますと感電や故障、サビの原因となります。 ドレンパンは定期的に点検を行ってください。ドレンパンから水があふれると、天井が汚れます。 機器を長期間運転させないときは、分電盤のブレーカーを切っておいてください。漏電や火災の原因となるおそれがあります。 取付工事並びに電気工事はお買い上げの販売店、又は専門業者に依頼して下さい。取付が不完全な場合は火災、感電の原因となります。

2 . ハウスエコ 2 4 の製品概要

シックハウス症候群を防ぎます

今問題のシックハウス症候群とは“目がチカチカする、のどが痛い、めまいや吐き気、頭痛がする”など、さまざまな症状があり、新築やリフォームした住宅に入居された人によくみられます。

その原因の一部は、建材や家具、日用品から発散される化学物質と考えられ、特に住居内に居る時間の長い主婦やお年寄り、子供が危険な状態にさらされてしまうのです。

そこで「居室の中の化学物質を機械換気で外に出すように」と、建築基準法が改正されました。本製品は、改正された建築基準法を遵守した製品です。

室内温度を快適に保ちます

外の空気を直接室内に取り入れると、夏は冷房した室内に暑い空気が流れ、冬は暖房した室内に冷たい空気が流れることになり、居住者に不快感を与えます。

そこで、顕熱交換器を設けた本製品は、外の空気を室内の温度に近づけることにより、不快感をなくします。また、冷暖房時の負荷を低く抑えることになり、省エネに貢献します。

外気を健康空気に変えます

近年、外気の汚れが段々ひどくなっています。そこで本製品は、外の空気をそのまま取り入れるのではなく、『中性能フィルター』で花粉、粉塵、大気汚染等の汚れを取り除いた健康空気を室内へ取り入れます。



顕熱交換器により各部屋に給気を行ない
廊下で集中排気する省エネ換気システム



指示に従い
必ず行う

- ・ 換気システムは、原則として強運転¹にて24時間連続運転をしてください。守らないと結露²が生じる可能性があります。

1：風量切替は、邸別の換気設計システム配置図の指示に従ってください。
2：ダクト内の結露発生の恐れがあります。

3 . 換気送風機 : 24HEC P

⚠ 警告



禁止

顕熱交換器の改造・分解は絶対にしないでください。
火災や感電の原因となります。
感電の恐れがあるので、マイナスイオン発生器には絶対に触らないで下さい。



指示に従い
必ず行う

お手入れの際は、始めに必ず分電盤のブレーカーを切ってください。
指や衣服などの巻き込みによるけが、感電の原因となります。

⚠ 注意



禁止

中性能フィルターを取付けていない状態での運転はしないでください。
機械内部にゴミなどが入りやすと故障の原因となります。



指示に従い
必ず行う

長期間ご使用にならない場合、分電盤のブレーカーを切ってください。
感電の原因となります。

お手入れの際は、必ず手袋や軍手などを着用し、手を保護してください。
本体金属部分などでけがをする原因となります。

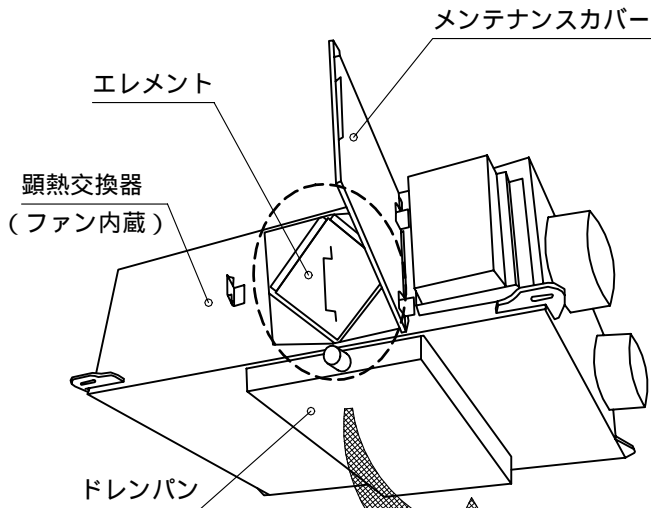
お手入れの際は、足元に注意し、安定した台を使用してください。
滑りやすいスリッパを履いていたり、不安定な台に乗っての作業は、転倒や落下によるけがや破損の原因となります。

中性能フィルターは定期的に清掃・交換を行ってください。
多量のゴミやホコリが付着したまま運転すると、性能低下や故障の原因となります。

中性能フィルターを洗った際には、よく自然乾燥をさせてください。
濡れたまま取付けますと感電や故障、サビの原因となります。

各部位の取付けは確実に行ってください。
機器の性能低下の原因や落下によるけが、破損の原因となります。

製品について

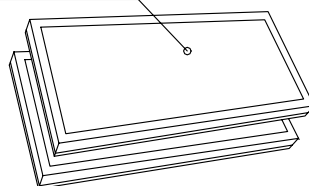


図は点検口を開けた状態です。

中性能フィルター
ホコリや花粉などを取り除き、
エレメントが目詰まりしないようにし、
清浄な空気を室内に供給します。
(フィルターの裏側に「エレメント側」
と印刷されています。)

機器本体は2Fクローゼット・
ホールなどに設置されている事が
多いですが、お買い上げの販売店
または工務店にご確認ください。

中性能フィルター



製品仕様

型 式		24HEC12P				24HEC15P			
定格電源	V	AC 100							
運転周波数	Hz	50		60		50		60	
ノッチ		通常運転	弱	通常運転	弱	通常運転	弱	通常運転	弱
風量	m ³ /h	120	100	120	105	150	125	150	130
機外静圧	Pa	94	63	135	73	102	70	160	75
消費電力	W	105		130		120		140	
騒音値	dB(A)	36.5							
温度交換効率		約65%				約62%			
プレフィルター		重量法82%							
本体重量		約27kg							

型 式		24HEC25P				24HEC35P			
定格電源	V	AC 100							
運転周波数	Hz	50		60		50		60	
ノッチ		通常運転	弱	通常運転	弱	通常運転	弱	通常運転	弱
風量	m ³ /h	250	205	250	185	350	310	350	315
機外静圧	Pa	87	66	109	65	107	90	170	95
消費電力	W	142		166		176		196	
騒音値	dB(A)	26.0				31.0			
温度交換効率		約67%							
プレフィルター		重量法82%							
本体重量		約44kg				約47kg			

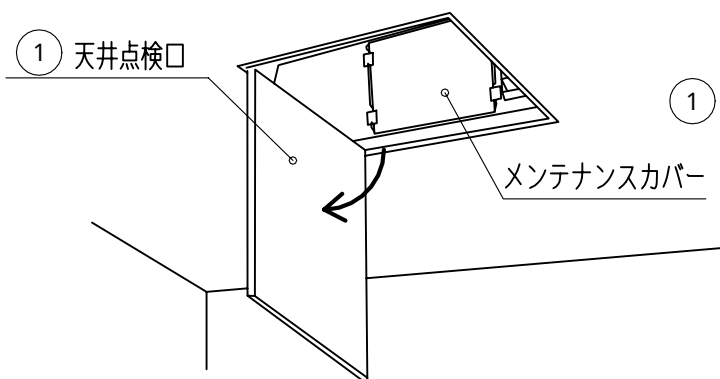
騒音値は、本体中央直下1.5mでの測定値です。また、無響室内で測定した値ですので、実際の施工状態では、反響等の影響で表記の値より大きくなる場合があります。

お手入れ方法

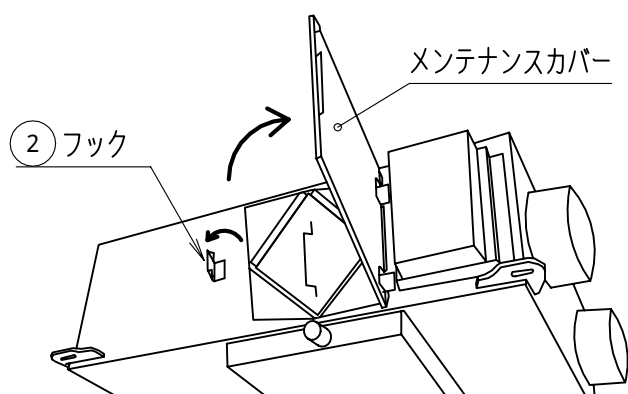
【中性能フィルター、ドレンパンの清掃方法】

(1) 中性能フィルターの清掃

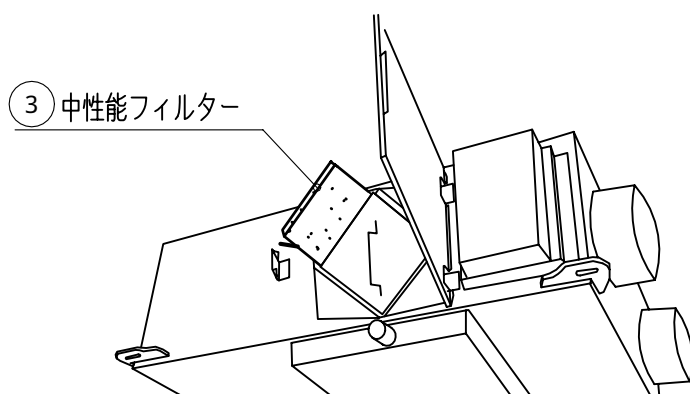
3ヶ月に1回程度清掃してください。



- ① 分電盤のブレーカーを切り、天井点検口を開けてください。



- ② フックを外し、メンテナンスカバーを開けてください。

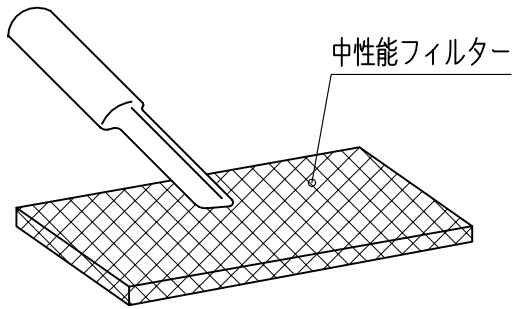


- ③ エレメントの上側左右の中性能フィルターを引き出してください。

落下させないように充分注意して作業を行なってください。

中性能フィルターは、裏面に「エレメント側」と印刷されています。

下側左右のフィルターは抜き出さないでください。



注) 熱湯の使用や、もみ洗い、こすり洗いはしないでください。

- ④ 中性能フィルターのホコリを掃除機で吸い取って清掃してください。

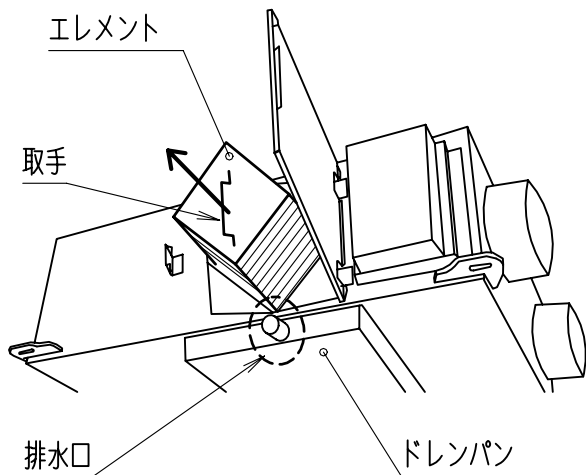
汚れのひどい場合は、中性洗剤を入れた水またはぬるま湯でかるく押し洗いし、よくすすいで自然乾燥（陰干）してください。

中性能フィルターが破れたり穴あきなどした場合は、新しいフィルターに交換してください。

新しいフィルターのご注文の際は、弊社までご連絡ください。

(2) ドレンパンの点検方法

中性能フィルターの清掃を行う際、
ドレンパンの点検を行ってください。



- ・分電盤のブレーカーを切り、エレメントをゆっくり引き抜いてください。(前ページの の手順をご参照ください)

- ・一方の手で取手を持ち、もう一方の手をエレメントの下側に添えながらエレメントを引き出してください。

エレメントを落下させないように充分注意して作業を行ってください。

- ・中性能フィルター・エレメントを抜き取った状態で“ドレンパン内の水がきちんと排出されているか。”をご確認ください。

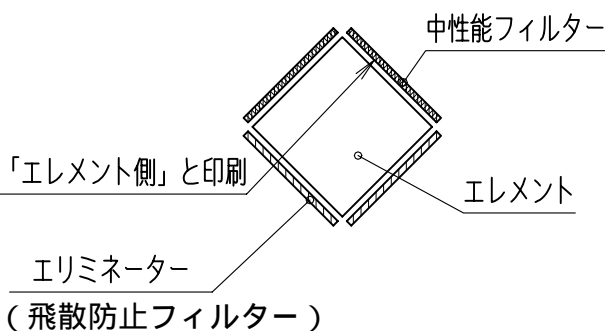
- ・水が排出されていない場合は排水口にゴミなどが詰まっている恐れがありますので、ゴミを取り除いてください。(ドレンパンから水があふれ出すと、天井を汚す原因となります。)

取付けに関する注意

- ・中性能フィルターを「エレメント側」と印刷されている面を下図の向きにして本体に取り付けてください。

注) 中性能フィルターは完全に乾いている事を確認してから取り付けてください。

- 注) エリミネーター（飛散防止フィルター）は抜き取らないでください。水が飛び散り感電や故障・サビの原因となります。また、天井を汚す原因にもなります。



- ・【中性能フィルター、ドレンパンの清掃方法】と逆の手順で取付けを行ってください。

- ・フィルターを取付けていない状態での運転はしないでください。機械内部にゴミが入りますと故障の原因となります。

- ・フィルターを取付け後、運転に異常がないか確認してください。